

令和6年（2024年）8月

総務委員協議会資料

総合政策部政策推進課

案 件

・大阪・関西万博に向けた取り組み等について

1. 政策等の背景・目的及び効果

2025年に開催される大阪・関西万博では、想定来場者数約2,820万人のうち、国外からの観光客は約350万人と想定されています。

本市においては、国内外からの誘客を目指し、万博会場にて、府内自治体が参加して実施する催事「（仮称）大阪ウィーク」や万博首長連合会員自治体が共創する催事「Resolution of LOCAL JAPAN展」への出展に向け、現在、調整を進めているところです。

また、万博開幕6か月前の10月には、ひらかた万博PRイベントを実施し、大阪・関西万博の機運醸成を図るとともに、ひらかた万博共創プラットフォーム事業者によるブース出展等を通じて、本市の特産品や歴史文化、地域資源などの魅力を発信します。

これらの取り組みの他、未来を担う子どもたちが最先端技術等に触れる体験を重ね、夢や希望を育む機会の支援として、市が実施する「万博会場への子ども無料招待」について、来場予約前に必要となる入場券（チケットID）の申請手続きを9月から開始します。

2. 内容

(1) 大阪・関西万博への出展について

① 「(仮称)大阪ウィーク」の出展内容

2025年の大阪・関西万博開催期間に、大阪府内の市町村が連携して、大阪の魅力を国内外に発信する催事「(仮称)大阪ウィーク」では、シティプロモーション等を目的とした出展を予定しています。

出展内容(案)

- ・本市の特産品、銘菓、郷土料理等の試食・体験
- ・市内企業との連携によるオープンファクトリー
- ・盆踊りイベントでの万博音頭の披露
- ・市内中学校の吹奏楽部による演奏
- ・健康長寿や未来医療に関する展示・体験
- ・子どもたちを主体とした工作ワークショップ等

② 「Resolution of LOCAL JAPAN展」の出展内容

2025年の大阪・関西万博開催期間に、万博首長連合会員自治体が共創する催事「Resolution of LOCAL JAPAN展」では、同連合加盟自治体間でグループを結成し、出展を予定しています。

本市は、神奈川県箱根町、静岡県三島市、大阪府和泉市とグループを結成し、各市町が有する宿場や旧街道、浮世絵といった江戸時代の文化を軸とした企画を進めており、内容としては、淀川舟運や枚方宿を中心とした発信を実施していく考えです。

(2) 「きてね、枚方。～みんなで創ろう！この街の未来～」について

大阪・関西万博を契機とした国内外のからの誘客等を目的として、市内の地域資源を活用した観光コンテンツや特産物、未来技術など、多くの方に枚方を知ってもらえる機会として、ひらかた万博PRイベント「きてね、枚方。～みんなで創ろう！この街の未来～」を実施します。

本イベントは、国や府、関係機関や舟運事業者等と共に取り組む、淀川舟運活性化協議会が実施する万博開幕6か月前イベントと連携して実施します。

日時：令和6年（2024年）10月13日（日） 12時から20時まで

場所：淀川河川公園 枚方地区

出展内容（案） ※ イメージ等は参考資料参照

- ・ 盆踊り・KARAOKEステージ
- ・ ひらかた万博共創プラットフォーム事業者による飲食ブースやワークショップ
- ・ ふるさと納税登録事業者による返礼品PRブース
- ・ 自動運転電動カート体験
- ・ 空飛ぶクルマに関するVR体験 等

(3) 万博会場への子ども無料招待について

無料招待対象者においては、事前に特設Webサイト（市HPからリンク）から、入場券（チケットID）の申請が必要となります。

入場券（チケットID）申請期間：令和6年9月13日から令和7年9月30日まで

対象者：申請日に本市に居所を有する、令和7年4月1日時点で満4歳から17歳までの方
（平成19年4月2日から令和3年4月1日までに生まれた方）

配付するチケット種別：こども招待1日券

申請方法：【9月13日以降】特設Webサイトから入場券（チケットID）を申請（下図①・②）
→ 申請から概ね6営業日で、登録メールアドレスにチケットIDが届く。（下図③）

【入場券受理后】万博公式チケットサイト（以下「公式サイト」）からログインし（※）、チケットID（10桁の英数字）を入力（下図④）

※ 公式サイト／万博ID登録ページから、事前に万博ID（ログインID）の取得が必要（随時取得可）



【来場希望日の6か月前から】[公式サイト](#)から来場日時予約

周知方法：市広報紙・HP等

大阪府の小・中・高等学校等に通学している児童・生徒に対する万博会場への無料招待は、学校教育活動の一環として府教育庁から各学校へ案内が行われています。

3. 実施時期等

(1) 大阪・関西万博への出展について

令和6年9月	(仮称) 大阪ウィークに係る必要経費の予算計上
令和7年2月	総務委員協議会において(仮称) 大阪ウィークの出展内容等詳細を報告
令和7年5月	(仮称) 大阪ウィーク『大阪の祭! ~ EXPO2025 春の陣~』への出展
7月	(仮称) 大阪ウィーク『大阪の祭! ~ EXPO2025 真夏の陣~』への出展 『Resolution of LOCAL JAPAN展』への出展
9月	(仮称) 大阪ウィーク『大阪の祭! ~ EXPO2025 秋の陣~』への出展

(2) 「きてね、枚方。~みんなで創ろう! この街の未来~」について

令和6年10月13日 イベント開催 ※ 大阪・関西万博開幕6か月前

(3) 万博会場への子ども無料招待について

令和6年9月13日 チケットID申請受付開始

令和7年4月13日 大阪・関西万博開幕、無料招待開始

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち
施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち



5. 事業費・財源及びコスト

(1) 大阪・関西万博への出展について

① (仮称) 大阪ウィーク

《事業費》 24,113千円 [令和6年9月補正予算(令和7年度債務負担含む)]

支出内訳 委託料 23,732千円
報償金等 381千円

《財源》 特定財源 3,084千円 [こども夢基金を充当]
一般財源 21,029千円

② Resolution of LOCAL JAPAN展

《事業費》 負担金 2,700千円

《財源》 一般財源 2,700千円

※ 出展内容に係る必要経費は、令和6年12月補正予算で計上予定

(2) 「きてね、枚方。～みんなで創ろう！この街の未来～」について

《事業費》 委託料 17,265千円

《財 源》 特定財源 16,500千円

[内訳：ひらかた万博推進基金 6,000千円、まち・ひと・しごと創生基金
10,000千円、大阪府地域連携イベント開催支援事業補助金 500千円を充当]
一般財源 765千円

(3) 万博会場への子ども無料招待について

《事業費》 66,800千円

《財 源》 特定財源 66,800千円（こども夢基金）を充当

※ 府と市がそれぞれ配付する入場券計2枚を所有する無料招待対象者が、万博開催期間中に1回のみ来場し、その際、市が配付する入場券（チケットID）を使用している場合であっても、当該入場券料は府が負担することになります。

みんなで創ろう！この街の未来



6 months to go **EXPO 2025**
Please come to **HIRAKATA CITY**

DO YOU KNOW
HIRAKATA?



2024.10.13(sun)

12:00 ~ 20:00

**MORE
INFORMATION**



FUTURE



FOOD



KARAOKE SHOW



BON DANCE

Email : seisakusuisin@city.hirakata.osaka.jp

「きてね、枚方。～みんなで創ろう！この街の未来～」会場イメージ

参考資料2

